資料４

基本計画　掲載イメージ

４　行財政運営

めざすまちの姿

人口減少、少子高齢化など社会構造が変化する中でも、将来を見据えた持続可能な行財政運営により、効率的・効果的な行政サービスが提供されている。

現状と課題

（1）人口減少、少子高齢化の進行など、人口構造の変化は、様々な分野の行政サービスに影響を与えます。今後、人材や資産、財源などの行財政資源のさらなる減少が想定されることから、効率的・効果的な行政運営を行っていく必要があります。

（2）生産年齢人口等の減少により、税収の減少が想定される一方で、高齢化の進行から、社会保障関連費用の増加が見込まれ、財政状況はますます厳しさを増していくことが予想されます。健全で持続可能な行財政運営を推進する必要があります。

（3）今後、労働力不足が懸念される中、質の高い公共サービスを提供し続けるためには、職員一人ひとりが意欲を持って能力を最大限に発揮し、職務を遂行することが求められ、職員の意識改革と活力ある職場風土づくりに取り組む必要があります。

（4）○○○